

以つて左の如く公布せられた。

國民醫療法ノ一部施行期日ノ件

(昭和十七年四月十五日)
(勅令第四百二十六號)

國民醫療法第一條、第五章、第七十九條乃至第八十一條及第九十條乃至第九十六條ノ規定ハ昭和十七年四月十七日ヨリ之ヲ施行ス

日本醫療團令ノ公布

國民醫療法ノ規定ニ隨ヒ組織せらるゝ日本醫療團ニ關する法律ハ昭和十七年四月十六日付官報を以て日本醫療團令として公布せられたが、之を掲ぐれば次の如くである。

日本醫療團令 (昭和十七年四月十五日) (勅令第四百二十七號)

第一章 出資

第一條 國民醫療法第三十三條ノ規定ニ依リ出資スル

コトヲ得ル者ハ左ノ者トス

- 一 北海道、府縣又ハ市町村若ハ之ニ準ズベキモノ
- 二 産業組合又ハ産業組合聯合會
- 三 其ノ他營利ヲ目的トセザル法人ニシテ厚生大臣ノ指定スルモノ

ノ指定スルモノ

第二條 國民醫療法第三十三條ノ規定ニ依リ出資ハ主

務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

前項ノ主務大臣ハ前條第一號ニ掲グルモノノ出資ニ

關シテハ厚生大臣及内務大臣、同條第二號ニ掲グル

モノノ出資ニ關シテハ厚生大臣及農林大臣、同條第

三號ニ掲グルモノノ出資ニ關シテハ厚生大臣トス

第三條 日本醫療團ハ國民醫療法第三十三條ノ規定ニ

依リ出資者ニ對シ出資證券ヲ交付スベシ

前項ノ出資證券ハ記名式トシ左ノ事項ヲ記載シ總裁

之ニ記名捺印スルコトヲ要ス

一 日本醫療團ノ名稱

二 日本醫療團成立ノ年月日

三 資本金額

四 出資ノ價格

第四條 日本醫療團ハ出資者原簿ヲ事務所ニ備置クコ

トヲ要ス

前項ノ原簿ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 出資者ノ名及住所

二 各出資者ノ出資ノ價格

三 各出資證券ノ取得ノ年月日

日本醫療團ノ出資者及債權者ハ業務時間内何時ニテ

モ出資者原簿ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得

第五條 出資者ノ持分ノ移轉ハ取得者ノ名及住所ヲ出

資者原簿ニ記載シ且其ノ名ヲ出資證券ニ記載スルニ

非ザレバ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ

第六條 日本醫療團ハ定款ノ定ムル所ニ依リ國民醫療

法第三十三條ノ規定ニ依リ出資者ヲシテ其ノ出資ニ

係ル施設ノ經營ニ參與セシムベシ

第二章 登記

第七條 日本醫療團ノ設立ノ登記ハ總裁ガ設立委員ヨ

リ設立ニ關スル事務ノ引繼ヲ受ケタル日ヨリ二週間

以内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

設立ノ登記ニハ左ノ事項ヲ掲グルコトヲ要ス

一 目的

二 名稱

三 事務所

四 資本金額及拂込資本金額

五 總裁、副總裁、理事及監事ノ氏名及住所

六 副總裁又ハ理事ノ代表權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ其ノ制限

七 公告ノ方法

日本醫療團ハ設立ノ登記ヲ爲シタル後一週間以内ニ

從タル事務所ノ所在地ニ於テ前項ニ掲グル事項ヲ登

記スルコトヲ要ス

第八條 日本醫療團ノ成立後從タル事務所ヲ設ケタル

トキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間以内ニ

從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記シ其ノ從タル事

務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ前條第二項ニ掲

グル事項ヲ登記シ他ノ從タル事務所ノ所在地ニ於テ

ハ同期間内ニ其ノ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登

記スルコトヲ要ス

主タル事務所又ハ從タル事務所ノ所在地ヲ管轄スル

登記所ノ管轄區域内ニ於テ新ニ從タル事務所ヲ設ケ

タルトキハ其ノ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記

スルヲ以テ足ル

第九條 日本醫療團ガ主タル事務所ヲ移轉シタルトキ

ハ二週間以内ニ移轉ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

日本醫療團ガ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所

在地ニ於テハ三週間以内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所

在地ニ於テハ四週間以内ニ第七條第二項ニ掲グル事項

ヲ登記スルコトヲ要ス但シ同一ノ登記所ノ管轄區域

内ニ於テ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ其ノ移轉

ノ登記ヲ爲スヲ以テ足ル

第十條 第七條第二項ニ掲グル事項中ニ變更ヲ生ジタ

ルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從

タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ變更ノ登

記ヲ爲スコトヲ要ス

第十一條 國民醫療法第四十四條ノ代理人ヲ選任シタルトキハ二週間以内ニ之ヲ置キタル事務所ノ所在地

ニ於テ代理人ノ氏名、住所及代理人ヲ置キタル事務所ノ所在地ニ代理人ノ代理權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ其ノ制限ヲ登記スルコトヲ要ス登記シタル事項ノ變更及代理人ノ代理權ノ消滅ニ付亦同ジ

第十二條 醫療債券ヲ發行シタル場合ニ於テ第三十六條ノ拂込アリタルトキ又ハ第三十八條ノ賣出期間満了シタルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ醫療債券ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ登記ニハ第三十三條第二項第二號乃至第六號ニ掲グル事項ヲ掲グルコトヲ要ス

第十三條 登記スベキ事項ニシテ厚生大臣ノ認可ヲ要スルモノハ其ノ認可書ノ到達シタル時ヨリ登記ノ期間ヲ起算ス

第十四條 登記シタル事項ハ裁判所ニ於テ遲滞ナク之ヲ公告スルコトヲ要ス

第十五條 日本醫療團ノ登記ニ付テハ其ノ事務所所在地ノ區裁判所ヲ以テ管轄登記所トス

第十六條 設立ノ登記ハ總裁、副總裁、理事及監事ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

前項ノ場合ヲ除クノ外本令ニ依ル登記ハ總裁ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

第十七條 設立登記ノ申請書ニハ定款、出資ノ第一回ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面並ニ總裁、副總裁、理事及監事ノ資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十八條 國民醫療法第四十四條ノ代理人ノ選任ノ登記ノ申請書ニハ代理人ノ選任ヲ證スル書面及代理人ノ代理權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ其ノ制限ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十九條 醫療債券ノ登記ノ申請書ニハ醫療債券ノ引受ヲ證スル書面、醫療債券申込證及名醫療債券ニ付第三十六條ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面又ハ第三十八條ノ賣出期間内ニ於テ賣上ゲタル醫療債券ノ總額ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第二十條 事務所ノ新設又ハ事務所ノ移轉其ノ他第七條第二項ニ掲グル事項ノ變更ノ登記ノ申請書ニハ事務所ノ新設又ハ登記事項ノ變更ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第二十一條 第十八條ノ規定ハ第十一條ノ規定ニ依リ登記シタル事項ノ變更及國民醫療法第四十四條ノ代理人ノ代理權ノ消滅並ニ醫療債券ニ關スル登記事項ノ變更ノ登記ニ之ヲ準用ス

第二十二條 非訟事件手續法第四百二十二條乃至第四百五十一條ノ六及第四百五十四條乃至第四百五十七條ノ規定ハ本令ニ依ル登記ニ之ヲ準用ス

第二十三章 病院等ノ設備ノ讓受及借受ノ決定

第二十三條 日本醫療團國民醫療法第五十條第一項ノ決定ヲ申請セントスルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル書類ヲ提出スルコトヲ要ス

- 一 申請ノ要旨
二 申請ノ事由
三 協議ヲ爲シタル相手方

四 讓受ケ又ハ借受ケントスル病院、診療所又ハ産院ノ設備(以下病院等ノ設備ト稱ス)ノ概要

五 協議調ヒタル事項アルトキハ其ノ事項
六 病院等ノ設備ニ付登記シタル擔保權ヲ有スル者アルトキハ其ノ名及住所
七 其ノ他參考ト爲ルベキ事項

日本醫療團前項ノ申請ヲ爲シタルトキハ前項ノ書類ノ謄本ヲ協議ヲ爲シタル相手方ニ遲滞ナク送付スベシ

第二十四條 主務大臣決定ヲ爲スニ付必要ト認ムルトキハ日本醫療團又ハ其ノ協議ヲ爲シタル相手方ニ對シ必要ナル書類ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

第二十五條 主務大臣決定ノ申請書ヲ受理シタルトキハ期間ヲ指定シテ協議ヲ爲シタル相手方及當該病院等ノ設備ニ付登記シタル擔保權ヲ有スル者ニ意見書提出ノ機會ヲ與フベシ

第二十六條 主務大臣對價ニ關シ決定ヲ爲サントスルトキハ醫療設備評價委員會ノ議ヲ經ルコトヲ要ス

第二十七條 決定ハ文書ヲ以テシ理由ヲ附スルコトヲ要ス

第二十八條 主務大臣決定ヲ爲シタルトキハ日本醫療團ニ對シテハ其ノ決定書ノ正本ヲ、協議ヲ爲シタル相手方ニ對シテハ其ノ謄本ヲ交付シ且其ノ旨ヲ當該病院等ノ設備ニ付登記シタル擔保權ヲ有スル者ニ通知スルコトヲ要ス

第二十九條 決定ノ申請アリタルトキ及決定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ官報ニ公告ス

第三十條 日本醫療團ハ左ニ掲グル場合ニ於テハ其ノ對價ヲ供託スルコトヲ要ス

一 國民醫療法第五十條第三項ノ規定ニ依ル出訴アリタルトキ

二 讓受クベキ病院等ノ設備ニ付登記シタル擔保權ノ設定アルトキ但シ擔保權者ノ同意ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項第二號ノ場合ニ於テハ擔保權者ハ供託物ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第三十一條 國民醫療法第五十條第一項及第二項ノ主務大臣ハ厚生大臣トス但シ北海道、府縣又ハ市町村若ハ之ニ準ズベキモノノ病院等ノ設備ニ關シテハ厚生大臣及內務大臣トシ産業組合又ハ産業組合聯合會ノ病院等ノ設備ニ關シテハ厚生大臣及農林大臣トス

第三十二條 本章ノ規定ハ國民醫療法第五十條第五項ノ規定ニ依ル病院、診療所又ハ產院ノ事業ノ讓受又ハ借受ノ決定ニ付之ヲ準用ス

第四章 醫療債券

第三十三條 醫療債券ノ募集ニ應ゼントスル者ハ醫療債券申込證二通ニ其ノ引受クベキ醫療債券ノ數及住所ヲ記載シ之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス

醫療債券申込證ハ總裁之ヲ作成シ之ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 日本醫療團ノ名稱

二 醫療債券ノ總額

三 各醫療債券ノ金額

四 醫療債券ノ利率

五 醫療債券償還ノ方法及期限

六 利息支拂ノ方法及期限

七 醫療債券發行ノ價額又ハ其ノ最低價額

八 日本醫療團ノ資本金額及拂込資本金額

九 舊醫療債券借換ノ爲國民醫療法第五十三條ノ規定ニ依ル制限ニ依ラズ醫療債券ヲ發行スルトキハ其ノ旨

十 前ニ醫療債券ヲ發行シタルトキハ其ノ償還ヲ了セザル總額

醫療債券發行ノ最低價額ヲ定メタル場合ニ於テハ應募者ハ醫療債券申込證ニ應募價額ヲ記載スルヲ要ス

第三十四條 前條ノ規定ハ契約ニ依リ醫療債券ノ總額ヲ引受ケタル場合ニハ之ヲ適用セズ醫療債券募集ノ委託ヲ受ケタル會社ガ自ラ醫療債券ノ一部ヲ引受ケタル場合ニ於テ其ノ一部ニ付亦同シ

第三十五條 醫療債券ノ應募總額ガ醫療債券申込證ニ記載シタル醫療債券ノ總額ニ達セザルトキト雖モ醫療債券ヲ成立セシムル旨ヲ醫療債券申込證ニ記載シタルトキハ其ノ應募總額ヲ以テ醫療債券ノ總額トス

第三十六條 醫療債券ノ募集ガ完了シタルトキハ總裁ハ遲滞ナク各醫療債券ニ付其ノ金額ノ拂込ヲ爲サシムルコトヲ要ス

第三十七條 醫療債券募集ノ委託ヲ受ケタル會社ハ自己ノ名ヲ以テ日本醫療團ノ爲ニ第三十三條第二項及前條ニ定ムル行爲ヲ爲スコトヲ得

醫療債券募集ノ委託ヲ受ケタル會社ニ以上アルトキハ前項ノ行爲ハ共同シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第三十八條 賣出ノ方法ニ依リ醫療債券ヲ發行セントスルトキハ總裁ハ左ノ事項ヲ公告スルコトヲ要ス

一 賣出期間

二 醫療債券賣出ノ價額

三 第三十三條第二項第一號乃至第六號及第八號乃至第十號ニ掲グル事項

第四 第三十九條ニ規定スル事項

第三十九條 賣出期間内ニ賣上ゲタル醫療債券ノ總額ガ前條ノ規定ニ依リ公告シタル醫療債券ノ總額ニ達セザルトキハ其ノ賣上總額ヲ以テ醫療債券ノ總額トス

第四十條 醫療債券ハ金額ノ拂込アリタル後ニ非ザレバ之ガ證券ノ發行ヲ爲スコトヲ得ズ

第四十一條 醫療債券ニハ第三十三條第二項第一號乃至第六號ニ掲グル事項及證券番號ヲ記載シ總裁之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス

賣出ノ方法ニ依リ發行スル醫療債券ニハ第三十三條第二項第二號ニ掲グル事項ヲ記載スルコトヲ要セズ

第四十二條 總裁ハ主タル事務所ニ醫療債券原簿ヲ備置クコトヲ要ス

債權者ハ業務時間内何時ニテモ醫療債券原簿ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得

第四十三條 醫療債券原簿ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 醫療債券ノ數及番號

二 醫療債券ノ證券發行ノ年月日

三 第三十三條第二項第二號乃至第六號ニ掲グル事項

醫療債券ヲ記名ト爲シタルトキハ前項ニ掲グル事項ノ外其ノ醫療債券ノ所有者ノ名及住所並ニ取得ノ年月日ヲ醫療債券原簿ニ記載スルコトヲ要ス

第四十四條 記名醫療債券ノ移轉ハ取得者ノ名及住所ヲ醫療債券原簿ニ記載シ且其ノ名ヲ證券ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ日本醫療團其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ

記名醫療債券ヲ以テ質權ノ目的ト爲シタルトキハ質權者ノ名及住所ヲ醫療債券原簿ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ日本醫療團其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ

第四十五條 醫療債券應募者ニ對スル通知又ハ催告ハ醫療債券申込證ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ日本醫療團ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル未ダ醫療債券ノ證券ノ發行ヲ爲スニ至ラザル場合ニ於テ醫療債券權利者ニ對スル通知又ハ催告ニ付亦同ジ

記名醫療債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ醫療債券原簿ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ日本醫療團ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル

前二項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ到達シタルモノト看做ス

無記名醫療債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ公告ノ方法ニ依ルコトヲ得

第四十六條 無記名醫療債券ヲ償還スル場合ニ於テ欠缺セル利札アルトキハ之ニ相當スル金額ヲ償還額ヨリ控除ス但シ既ニ支拂期ノ到來シタル利札ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
前項ノ利札ノ所持人ハ何時ニテモ之ト引換ニ控除金額ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得

附則

本令ハ昭和十七年四月十七日ヨリ之ヲ施行ス

結核豫防法施行令中改正の件公布

結核豫防法施行令は日本醫療團令の公布に伴ひ左の

如く一部改正を見るに到つた。

結核豫防法施行令中改正ノ件

(昭和十七年四月十五日) 勅令第四百二十八號

結核豫防法施行令中左ノ通り改正ス

第五條中「結核療養所ヲ設置スル公共團體」ノ上ニ「日本療養團又ハ」ヲ加フ

第六條第三項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ日本療養團ノ結核療養所ノ入所ノ費用ニ關シテハ此ノ限ニ在ラス

附則

本令ハ昭和十七年四月十七日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕

大正八年十月二十日勅令第四百五十號結核豫防法施行令抄録

第五條 結核豫防法第七條ノ規定ニ依ル入所ノ費用

ハ結核療養所ヲ設置スル公共團體ノ負擔トス

第六條 第一項及第三項

結核療養所ノ管理者ハ前條ノ規定ニ拘ラズ本人ヨリ入所ノ費用ノ全部又ハ一部ヲ徵收スルコトヲ得
管理者本人ヨリ徵收スルコトヲ得スト認ムルトキハ其ノ扶養義務者ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得

第一項ノ入所ノ費用ニシテ指定ノ期間内ニ納付ナキモノニ付テハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ徵集スルコトヲ得

勞務調整令施行規則中改正の件公布

勞務調整令施行規則中改正の件は昭和十七年四月二

十日付官報を以て公布せられたが、之を掲ぐれば次の如くである。

勞務調整令施行規則中改正ノ件

(昭和十七年四月二十日) 厚生省令第二十三號

勞務調整令施行規則中左ノ通り改正ス

第六條第一項第五號中「其ノ者ヲ使用セントスル場所ノ所在地ノ所轄國民職業指導所長(使用セントスル場所ガ本則施行地外ニ在ル場合ニ於テハ雇入ヲ爲スベキ地ノ所轄國民職業指導所長)」ヲ「國民職業指導所長」ニ改メ、同條第六項中「様式第五號ニ依リ」ノ下ニ「國民學校修了者ヲ使用セントスル場所ノ所在地ノ所轄國民職業指導所長(使用セントスル場所ガ本則施行地外ニ在ル場合ニ於テハ雇入ヲ爲スベキ地ノ所轄國民職業指導所長)」ニ對シ「ヲ加フ

第十三條ノ二 令第十一條第三項ノ規定ニ依リ新ニ雇入及就職スルモノト看做サルル場合ニ於ケル令第四條、令第七條第三號又ハ第六條第一項第五號ノ認可ノ申請ハ第三條、第八條及第六條第六項ノ規定ニ拘ラズ様式第九號ノ二ニ依リ從業者ニ付使用ノ場所間ノ所屬ノ移動ヲ決定スル場所ノ所在地ノ所轄國民職業指導所長ニ對シ之ヲ爲スベシ但シ使用ノ場所間ノ所屬ノ移動ヲ決定スル場所ガ本則施行地外ニ在ル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス